



4月 ちとせだより

幼保連携型認定こども園
神戸YMCAちとせ幼稚園

2021年度の新しい歩みを迎える時がやってきました。新しく入園するお友だちは、期待と共にまだ見ぬ幼稚園生活に不安やとまどいも感じているのかもしれませんが。進級児にとっても新しいクラス、新しい先生、新しいお友だち・・・どんなことにも「新しい」という言葉が付く環境の中で、その新しさにワクワク、ウキウキする気持ちもあれば、その新しさが逆の感情を起こすこともあるのかもしれませんが。そのようなお友だちと共に私たち職員一同も新しい体制の中、新たな気持ちで2021年度の保育を始めていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

キリスト教保育連盟は、2021年度の年主題を『共に喜んで』～すべての歩みの中～と決めました。「こうなりたい・・・」「こうなってほしい・・・」など希望や欲望が達成された時に「喜び」を感じることが多いのではないかと思います。しかし、生きていますべてが思い通りに、希望や欲望が満たされるわけではありません。時には思い通りにいかなかったり、思っていたこととは違う現実にあつかることもたくさんあります。常に「喜んでいたい」と思いますが、そういうわけにはいきません。幼稚園での生活の中でも小さな子どもたちにとって、「喜び」と同時に「悲しみ」や「悔しさ」などいろいろな感情を抱く場面は多くあります。喜んでいることが良く、悲しんでいたたり、悔しがっていることが悪いのではなく、悲しい思いや悔しい思いをしてこそ得られる「喜び」もあり、それが本物の「喜び」なのかもしれません。だとすると、一見マイナスに見える感情でさえも大切なものであると気付かされます。この幼稚園生活の中で様々な感情を経験し、心動かされ、時には泣き、時には笑い、そんなすべてを神さまは良しとし、受け止め、愛し、見守ってくださいます。神さまと共に、お友だちと共に、保護者の皆様と共に、すべての歩みの中で、「喜び」を感じられるようこの1年を豊かに歩んでいきたいと思っております。

【年主題】

『共に喜んで』～すべての歩みの中～

【年主題聖句】

一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、
一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです。

(コリント信徒への手紙Ⅰ 12章26節)

4月主題 「であう」

聖句 「わたしは良い羊飼いだである。」(ヨハネによる福音書10章14節)